オンハンドの推移や急な予約の増減を把握

NBS ホテルマネジメント（神戸市東灘区）が 2019 年秋にリリースした、ホテル・旅館のスタッフ向けグループウェア「ANDPLUS」（アンドプラス）。導入ホテルでは、ANDPLUS を日々のレベニュー管理に活用、迅速な情報共有や業務効率化、事業計画立案のヒントに繋げている。導入の経緯や業務改善のポイント、今後の展望等について聞いた。

ANDPLUS（アンドプラス）

ホテル・旅館の宿泊予約業務のレベニューマネジメントを支援するツール&グループウェア。日々のオンハンドと ADR の推移、前年実績との比較等、レベニュー管理に必要なデータを分析し、分かりやすく表示する。サイトコントローラーとの連携によって、これらのデータを自動更新する機能も。複数の社員が利用することを念頭に置いた機能とインターフェースで、宿泊予約に関する情報の分析・共有・見える化で日々の業務効率を改善し、売上アップやスタッフ育成にも繋げる。

ANDPLUS

目標達成に向けて工夫や挑戦　営業指標が身近に

【ホテルゲートイン鹿児島】

代表取締役
﨑元秀紀氏

経営戦略室長
片平康太氏

1983年に開業し、鹿児島市の中心部・天文館近くで40年間にわたり宿泊主体型ホテルを営むホテルゲートイン鹿児島（鹿児島県鹿児島市）は、2020年末にANDPLUSを導入した。

ANDPLUS導入の決め手となったのは、オンハンド（手持ち予約）の件数や売上等が分かりやすく表示されるダッシュボード機能と、任意で設定した1日の予約件数を超えると通知が入るアラーム機能、そして、いつ・どこにいても最新の予約状況が確認できるクラウド型のブラウザサービスであることだ。

「宿泊料金をいくらに設定するのか・客室を何室販売するのか、の決断に必要な情報が把握しやすくなりました。3カ月先の特日や繁忙期に向けたレベニュー業務にも負担なく取り組めています。売上や稼働率の目標値も入力でき、達成に向けた様々な工夫・挑戦をしています。以前よりも営業指標が身近な存在になったと感じています」と、経営戦略室長の片平康太氏は語る。

同ホテルでは、ANDPLUSの導入前から片平氏がレベニュー業務を行い、前年同月の売上実績や周辺のイベント情報等を踏まえて予測・設定してきた。「時には自分自身の勘に頼らざるを得ないところもあり、例えば、イベントの開催決定に伴う予約急増等の動きに対応できないこともありました。オンハンドの管理も、1カ月先までは頻繁にチェックしていましたが、それよりも先の時期は多くの時間を割けずにいました。ANDPLUSは3カ月先までのオンハンドが一目で分かり、確認しやすいです」（片平氏）。

代表取締役の﨑元秀紀氏も、ANDPLUSの導入で業績把握や先々の予測がよりしやすくなったと感じている。

「足元の予約状況や業績等が一元的に表示され、経営に必要な指標がすぐに分かることが魅力です。日々の予約状況を反映した業績の進捗状況が随時アップデートされ、かつクラウドサービスなので、例えば出張先にいても予約や業績の変化を確認しています」と﨑元氏。それ以前は、データが複数のシステムに分散していたり、社員に分析を依頼しなければならなかったりして、情報をリアルタイムで手に入れることが難しかった。コロナ禍の影響下にあっても、ANDPLUSで得られた情報を活用し、自治体への情報提供や予約・キャンセルの急増に備えることができたという。

「当ホテルは今、1室あたりの平均利用人数を増やす取り組みに力を入れています。この施策を進める上で必要な情報はDOR（同伴係数）の推移で、これもANDPLUSを通じて得ています。『私たちが本当に知りたい情報』に常にアクセスしやすく、かつ、こちらの要望を踏まえて数カ月で機能改善や追加機能等に応えてくれる点もANDPLUSの魅力で、常に進化していることが引き続き使い続けたいと思う理由にもなっています」（﨑元氏）。

各ホテルのオンハンドや売上の動向がすぐに分かる

【サンフロンティアホテルマネジメント】

専務取締役
柳村一幸氏

事業統括本部営業部次長
舘野雄介氏

昨年6月に開業した四条河原町温泉空庭テラス京都／四条河原町温泉別邸鴨川（京都市下京区）や、アクティブな旅行者の拠点となるホテルブランド「たびのホテル」、等、日本の和の心を取り入れた宿泊施設を全国22カ所で運営するサンフロンティアホテルマネジメント（東京都千代田区）。ANDPLUSが発売された2019年10月から導入を始め、現在は本部と各ホテルの双方で運用している。

宿泊予約管理の担当者が常駐する施設では、その担当者がメインとなってレベニューマネジメントを運用し、本部はサポートに回る。一部、担当者が常駐しない施設では本部が主導してレベニューマネジメントを行う。いずれのケースにおいても、本部が日々の予約動向をリアルタイムで把握するためにANDPLUSが活用されている。

「ANDPLUSを導入する前は、Excelにデータを入力してブッキングカーブを作成する等していました。あらかじめ自動計算されるように設定していたものの、入力作業に時間がかかったり、知りたい情報を得るために再計算したりと、とにかく業務に時間がかかることが課題でした。推奨料金を提示してくれるシステムを使ったこともありましたが、私たちは料金そのものを自分たちで最終判断したいと考えており、そのために必要な情報・材料がほしいと思っていました。この点、ANDPLUSは私たちのニーズにぴったり合致し、簡単に・分かりやすく表示される点が良いと感じています」と、事業統括本部営業部次長の舘野雄介氏。

各ホテルのオンハンド状況や客室売上、ADR、RevPARといった情報が日々自動で更新されるので、特に本部においては各ホテルの売上を集計する日報としても重宝している。ANDPLUSのダッシュボード機能によって各ホテルの予約動向が一覧で表示されるため、全体的な動向の把握や異常な予約の動きもいち早く察知できる。

専務取締役の柳村一幸氏は「各ホテルで運用しているPMSのブランドが複数あるため、PMSを通じた自動集計作業ができず、これまでは各ホテルから日報を提出してもらい、本部が集計作業を行っていました。ANDPLUSであれば、全てのホテルの予約件数や売上の動きが一つの画面で把握でき、情報も自動更新されるので、より新鮮な情報を共有することができます。さらに、6カ月先までの予約を見られるので長期的な戦略構築の参考になりますし、直近3年のコロナ禍で予約の変動が激しかった際には日々のオンハンドの動きを確認するのに役立ちました」と語る。

「現在は本部だけが全ホテルの動きを把握できる設定としていますが、各ホテルの担当者も全社的な情報の一部を共有できるようになると、レベニューマネジメント業務の参考になると思います」と舘野氏。

新世代の売上アップツール　ホテル・旅館向けグループウェア

ANDPLUS

ダッシュボード　オンハンド分析　ブッキングカーブ　サマリー＆アラート

フォーキャスト　競合調査　活動記録　各種カスタマイズ

まずはお試しください！実データを使った無料試用ができるのはANDPLUSだけ！

NBSホテルマネジメント株式会社

神戸本社｜〒658-0032 兵庫県神戸市東灘区向洋町中6-9 神戸ファッションマート
東京支店｜〒101-0025 東京都千代田区神田佐久間町3-27-3 ガーデンパークビル
TEL.078-803-8923　FAX.078-803-8884　www.nbs-management.com

業務内容
宿泊・料飲・マーケティング・数値管理等、ホテル・旅館運営の開発から運営まですべてのオペレーションをサポートいたします。

NBS HOTEL MANAGEMENT
アンドプラス　検索